

5月18日(木)第50回トラルゴンマラソン参加事業 参加者説明会



姉妹都市オーストラリア・ラトロブ市で6/4(日)開催される第50回トラルゴンマラソンに参加する方の参加者説明会を高砂市役所西庁舎4階会議室にて行いました。参加者の皆さんは一緒に行く仲間と初めて顔を合わせ、初めは緊張されているようでした。ですが、自己紹介時に参加理由を言ってくると、「姉妹都市に行きたい」「ホームステイしたい」「12月の高砂マラソンに来てくれた人に会いたい」など共通した思いがわかり、すぐに打ち解けた雰囲気となりました。素敵な仲間と素敵な旅になると皆さんが思ったことでしょう。

<第50回トラルゴンマラソン参加事業 参加者紹介>

垣内 秀樹さん	ハーフマラソン	垣内 伸子さん	—
黒田 高之さん	ハーフマラソン	橋本 景子さん	ハーフマラソン
佐々木 琢磨さん	ハーフマラソン	Mさん	10km
Yさん	10km	中谷 悟史さん	ハーフマラソン
まつもと 松本 克英さん	10km	なかやま 中山 千尋(引率)	—



6月1日(木)～7日(水) 第50回トラルゴンマラソン参加事業 ①



6月1日(木) 出発

朝9時関西国際空港集合し、マレーシア航空11時の便で旅立ちました。夕方5時にマレーシアに到着、乗継の待ち時間は5時間あったので、ショッピングやマレーシア料理を楽しみました。空港内で外に出られる空間があり、出てみると鳥の声や滝の音に癒されました…がとっても蒸し暑かった!!さて、メルボルン行きの便に乗り出発!明日の朝にはオーストラリアです(^)/



関西国際空港集合



マレーシア空港で乗継

6月2日(金)メルボルン到着

空港に着くとラトロブ市が迎えに来て、メルボルン市内を案内してくれました。植物園を歩き、ヤラ川沿いのレストランで昼食、聖パトリック大聖堂を見学しました。季節は秋の終わりで紅葉が美しく、冷たい空気は歩くうちに気持ちよく感じられました。夕方ラトロブ市役所に着くと、ホストファミリーが迎えに来てくれました。初対面の方、再会できた方、それぞれ心待ちにしていたお世話になる家族との対面が叶いました。





がつみっか ど そうちよう
 6月3日(土) 早朝ランニング

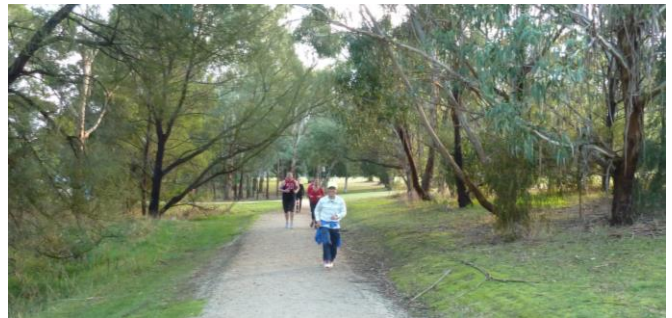
あさ じ ぶん しゅうごう なまえい
 朝7時30分Churchilに集合するとランナーの名前入りランニングウェアが置かれていました。ラトローブ市長Kellyさんから一人ひとりに手渡されました。明日のトララルゴンマラソンはお揃いのウェアで走ろぞ!!

じ そうちよう
 8時、Churchill Parkrun(早朝5kmラン)スタート。コースは平たんな森の小道。なだらかな丘や小川もあり、景色を楽しみながらの気持ちの良いランニングでした。この日は丘の上で野生のカンガルーが跳ねていたそうです。ネット検索で個人のタイムや順位が見られるので明日に向けて体調管理の目安にすることができました。また、明日一緒に走るトララルゴンハリヤーズのメンバーとの交流の場にもなりました。

その後各自ホストファミリーと過ごしました。



ラトローブ市からウェアのプレゼント(*^-^*)



Churchill Parkrun コース

がつよっか にち だい かい
 6月4日(日) 第50回トララルゴンマラソン

だい かい
 第50回トララルゴンマラソン。フルマラソンのアーリースタートは7時。まだ外は真っ暗で肌寒い中、大会は始まりました。CEO、市長が応援に来てくれました。ホストファミリーも応援、マラソン参加、ボランティア活動などそれぞれ関わっていただきました。訪問団のうち5人はハーフマラソン、3人は10kmランニングに参加しました。国境を越えて参加者同士励まし合いながら走りました。Keep going!!



みな たいかい さんか はんとし からだ ちようせい
 皆さんこの大会に参加するため、半年かけて体を調整してきました。その甲斐あって全員完走することができました。ラトローブ市職員がゴール前でランナーに日本国旗を渡してくれたので、国旗を掲げてゴールしました。走り終わったランナーの顔は達成感に満ちていました。





がつよつか にち そうべつかい
 6月4日(日)送別会

ゆうがた こうじょう けんがく そうべつかい かいさい
 夕方、Narkoojee Winery工場の見学と送別会を開催していただきました。ホストファミリーをはじめ、CEO、
 しちょう ぎいん トララルゴンハリヤーズ、元ALT とたくさんの方に来ていただきました。ラトローブからお土産にワ
 インをいただき、たかさごからラトローブの皆さんにお土産を渡しました。おいしい食事、おいしいワイン、素敵な
 なかま かいわ たの じかん 楽しい時間はあっという間に過ぎました。ラトローブの滞在は 3泊と短いものでしたが、たく
 さんのきちよう たいけん をさせていただき、この夜もまた忘れられない思い出の1つとなったことでしょう。



がついつ か げつ
 6月5日(月)フィリップアイランド

あさ じ 朝9時にラトローブ市役所集合、ここでホストファミリーとはお別れです。別れを惜しんで連絡先を交換した
 り抱擁したり…本当につらい時間でした。

し やくしょけんがく をして、フィリップアイランドへ向かいました。まず、Pelican feeding。餌付けされた野生のペリカン
 がお昼ご飯をもらいにたくさん集まっています。その後、南太平洋が一望できるレストランで食事をしまし
 た。たまにくじらが見られるそうです。外に出て崖の下におりてしばらく景色を堪能しました。



つぎ に、Wildlife Park へ行きました。カンガルー、ワラビー、ウォンバットなどオーストラリア特有の動物がたくさん
 いて餌やりができました。The Nobbies Centre では美しいサンセットを見ることができました。最後にペンギン
 パレード。日没とともに30cm程のフェアリーペンギンが海から巣に戻っていくのを見守りました。ディナーはフィ
 ッシュ&チップスをいただき、メルボルンに向かいました。美しいオーストラリアの自然に触れることのできた
 いちにち 一日でした。



がつついたち もく なのか すい だい かい さんかじぎょう
6月1日(木)～7日(水) 第50回トララルゴンマラソン参加事業 ④



がつむいか か なのか すい きこく
6月6日(火)、7日(水)帰国

メルボルン市内のホテルの朝食はビュッフェスタイルで、種類豊富でしたのでまたまたお腹いっぱいいただきました。ホテルをでて、クイーンビクトリアマーケットへ行きました。南半球最大の野外市場の1つで、600軒以上のお店があり、お土産の爆買いには最高～！広い市場を歩き回ってそれぞれお目当ての品をGETできました。

買物を終えメルボルン空港へ向かいました。メルボルン空港ではかなり厳しいチェックを受け、時間がかかりましたがなんとか間に合って搭乗できました。行きと同様マレーシアで乗継です。帰りの乗継は1時間程の待ち時間でしたので、この旅の思い出話をしていたらすぐに時間が経っていました。

深夜マレーシアを発って、7日朝、関空に全員無事到着しました。

今回は6月のマラソンに参加ということで大人が参加しました。仕事の都合をつけ、旅費を工面し、子どもや親の世話を人に頼み、マラソンに向け体調を整えなくてはなりませんでしたが、それでも参加していただき、ラトローブ市との交流を一層深めていただきました訪問団の皆様には感謝申し上げます。この経験を多くの人に伝え、今回出会ったラトローブ市の友達といつまでも友好関係が続くことを願っております。



がつ にち か だい かい さんかじぎょうきこくほうこくかい
6月27日(火) 第50回トララルゴンマラソン参加事業帰国報告会

6/27(火)第50回トララルゴンマラソン参加事業帰国報告会を開催しました。姉妹都市ラトローブで開催されるオーストラリアで一番古いマラソンの50周年記念大会に参加し、マラソンを通じて交流を深めるため6/1～7、姉妹都市ラトローブを訪れた9名の方に感想を述べていただきました。ホームステイの機会をいただいた、旅行ではできない経験ができた、再会の約束が果たせた、など今回の事業はとても有意義なものであったと多くの方に言っていただきました。主催側も参加者の皆さんの行動から「いくつになってもあきらめなければ夢は叶う」と教えていただきました。努力を惜しまない素晴らしい方々に出会えたことに感謝しております。

会の終わりにはオーストラリアから持ち帰ったティムタム、アンザックビスケット、ベジマイトクラッカー、ペパーミントティーを試食しながら、旅の思い出を語り合いました。

8月の美術交流に行かれる学生さんもお越し頂いて先輩訪問団からアドバイスをいただきました。

